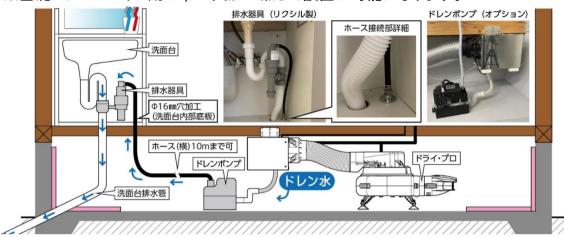
# ドライプロ ドレンパイプ 排水管(洗面台)接続対応資料

※除湿機(ドライプロ)のドレン水を洗面台の室内側排水管に直接排水する場合の設置対応

### ドレン水配管設置概要

ドレン水の排水を住宅の洗面台の排水管(室内側)に直接接続する方法

※基礎にドレンパイプ用の φ 22穴加工無しで設置が可能になります。

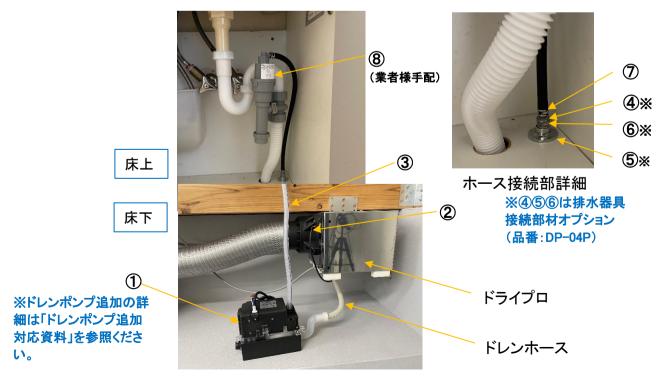


- ・オプション部材の排水器具接続部材とドレンポンプ類を追加し、洗面台底板とその下の床板に φ 16mm の穴を空け、トラップ部専用の排水器具に接続し、ドレン水を排水します。
- ※排水器具(リクシル製 電気温水器排水用)は洗面台のトラップ部の各仕様に応じたタイプで接続対応します。
- ※ドレンポンプ付属の③排水用ビニールホースは1.5mです。それ以上の長さが必要な場合、同規格のトヨロンホース 品番:TR-9(内径9mm外径15mm)を別途購入してください。
- ※この排水管接続作業に資格は必要ありません。

#### 【施工例】洗面化粧台のSトラップ(φ32排水管)に接続する場合

構成部材:①ドレンポンプ(エヌ・エス・シー: HA121J)、②分岐ハーネス(ドライプロオプション: DP-01P)、

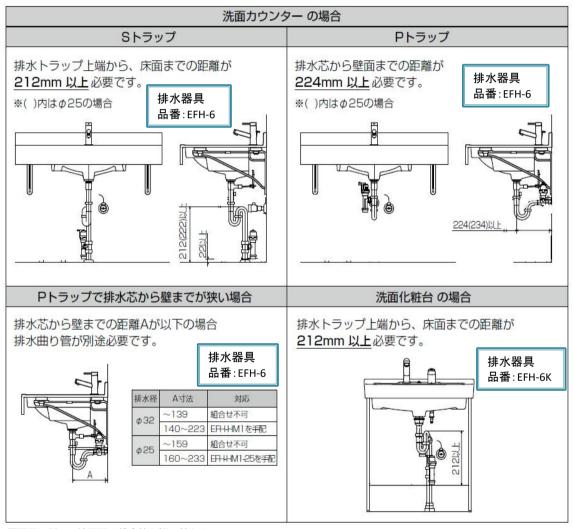
- ③排水用ビニールホース、④異径ジョイナー( $\phi$ 8 $\leftrightarrow$  $\phi$ 10)⑤フランジ、⑥ホースクリップ( $\phi$ 15)、
- ⑦ホースクリップ( $\phi$ 12)、⑧排水器具(リクシル:EFH-6K)



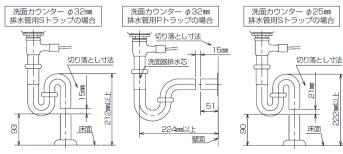
# ●排水器具(LIXIL製)の選定

・洗面台の排水管仕様や排水径(排水上部)を確認し、適切な排水器具(リクシル製)の選定及び購入をしてください。





#### ■下図に従い、洗面器の排水管を切り落とす。



※洗面化粧台  $\phi$ 32mm排水管用は、排水管の切り落としは不要です。

## ドライプロ オプション 排水器具接続部材(DP-04P) 施工説明書v1.0

※部材内容:フランジ(取付ビス付)1個、異径ジョイナー1個、ホースクリップ(φ15)1個。





※ φ 16mm穴空けは貫通型の ホールソーを推奨。

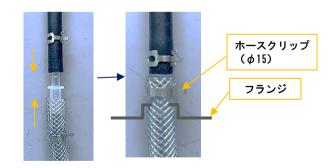




- ②排水器具(トラップ付)を取り付け及び洗面台底板に空けた の16穴にフランジをねじ止めする。
- ※排水器具は排水管仕様や排水径(排水上部)を確認し、 適切な排水器具の選定をしてください。
- ※  $\phi$  25・ $\phi$  32金属排水管の場合、排水器具取説記載の 排水管の切り落とし処置を行ってください。



③ドレンポンプの排水用ビニールホースと排水器具の排水 ホース(黒)を異径ジョイナーで繋ぎ、ホースクリップで固定する。





- ④排水器具の排水ホースを適切な長さでカットし、排水器具へ 接速し、トラップや排水器具の向きを調整してナット類を締付け、 固定する。
- ※ドレンポンプに排水用ビニールホースを取り付け、ドレンポンプ からドレン水が各部漏れなく排水する事を確認してください。
- ※排水器具の点検期間は水抜き栓の点検/清掃を5年毎、10年で 寿命、器具の交換を推奨します。
- ※排水器具やドレンポンプの取扱説明書もよくお読みになり、 取り付けてください。